

## 第41回琉球新報活動賞 (社会活動部門)を受賞して



小児在宅医療基金 ていんさぐの会 会長 富名腰 義裕

去る2月28日、多くの方々のおかげで第41回琉球新報活動賞(社会活動部門)を受賞しました。その様子と私たちの活動を報告いたします。

琉球新報活動賞は社会の一隅を照らす活動を行っている団体や個人を表彰するもので今回、5団体・2個人が表彰されました。

小児在宅医療基金「ていんさぐの会」は平成5年に小児在宅人工呼吸療法医療基金として設立された任意団体です。

平成の世の中になり在宅人工呼吸療法が行なわれるようになりましたが当時は「在宅」での人工呼吸療法は想定されておらず医療保険の適応がありませんでした。人工呼吸器は当時でも200万円かかりました。到底個人で負担することはできず寄贈をお願いすることになりました。一般からの寄付金も集まり平成5年5月浦添ウエストライオンズクラブから県立那覇病院へ第1号となる携帯用人工呼吸器の寄贈がありました。それを機に浄財の受け皿となる基金としてていんさぐの会が設立されました。その後続々と県内の病院へ人工呼吸器が贈呈され子どもたちが自宅へ帰ることができました。

会員は医師や看護師、保健師、医療ソーシャル

ワーカー、臨床心理士、理学療法士、薬剤師、救急隊員、医療機器メーカー職員など医療・保健・福祉の関係者が対象児とその家族を囲むように構成され程なく教育関係者も仲間となりました。当時の県立那覇病院小児科高良吉広先生(現 安謝小児クリニック院長)が会長となり以後20余年にわたり会を引っ張っていただきました。

その後、在宅人工呼吸療法は保険適用となり会の当初の目的は達成されましたが、制度のはざままで様々な医療機器の必要性は変わることなく平成12年に会の名称を現在の小児在宅医療基金ていんさぐの会と改め吸引器やパルスオキシメーターの無料貸し出しを続けています。

私たちの活動のもう一つの柱は難病の子どもとのサマーキャンプやピクニックの開催と障害ケア研修会やボランティア養成講座、小児在宅医療連携強化など多岐にわたっています。

これらはすべて在宅医療を必要とする子どもたちが「輝きながら今を生きる」ことの支援に繋がっています。

医師会員の皆様へは会の活動をご理解いただきご協力ご支援いただけますようお願い申し上げます。







京都国際会館

宝ヶ池の周りがランニングコースで昨年の千葉の時よりは車の排気ガスにさらされる感じは無く、走るには良好な環境でした。宝ヶ池1周は1,500mしかないため、一部池から離れるコースを走り、かつ2周しましょうというコースでした。しょうぶ園の看板前がスタート地点でありゴール場所でした。



しょうぶ園

石が地面にごつごつあり路面の舗装の程度は千葉が良かったのかなと思いました。走り始めは快調でしたが、晴れているのにも関わらず、両手がかじかんで痛くなり手袋を持ってくればよかったなど中盤悔やまれました。昨年同時着であった学会理事長は走るフォームも端正で綺麗で私を追い越されて行かれ、今年はさらに練習をされたのだなと思いました。大会長は私よりも遅かったので私はビリではありませんでした。でも後ろのグループであったのは間違いありません。iPhoneでタイムを記録しましたが、29分台でした。1位の方は19分台で走り終わったようです。走り終わった直後から左脚のふくらはぎの血管が切れたように痛く硬くなり、これはまずいと思いました。完走賞の大会ロゴ入りTシャツをいただき、学会マーク入り兆雅せんべいとお茶を手にしてシャワーを浴びに素早くランニング会場を後にしました。午前8:45開始のセッションに間に合うかが気がかりでした。朝ごはんは牛乳1杯 卵焼き2ピース ベーコン2枚のみで我慢しました。ゆっくり食べているととても間に合わないと思いました。ギリギリ1番目の方の発表開始時刻程度に間に合い、順番通り2番でプレゼンテーションを済ませました。左脚がつって痛かったのを我慢しての発表でした。日頃の運動不足がたたっているので今後気を付けたいと考えています。最近「運動は中高齢でスタートしても死亡リスクを十分に低減できる」(JAMA Netw Open. 2019 Mar 1;2(3):e190355.)の論文を目にしましたので今後も運動頑張りたいと思っている今日この頃であります。



講演会・例会のご案内

(5月10日～7月9日)

カリキュラムコード(略称:CC)

医師のプロフェッショナルリズム	1	全身倦怠感	18	けいれん発作	35	胸やけ	52	不安	69
医療倫理:臨床倫理	2	身体機能の低下	19	視力障害、視野狭窄	36	腹痛	53	気分の障害(うつ)	70
医療倫理:研究倫理と生命倫理	3	不眠	20	目の充血	37	便通異常(下痢、便秘)	54	流・早産および満期産	71
医師-患者関係とコミュニケーション	4	食欲不振	21	聴覚障害	38	肛門・会陰部痛	55	成長・発達の障害	72
心理社会的アプローチ	5	体重減少・るい瘦	22	鼻漏・鼻閉	39	熱傷	56	慢性疾患・複合疾患の管理	73
医療制度と法律	6	体重増加・肥満	23	鼻出血	40	外傷	57	高血圧症	74
医療の質と安全	7	浮腫	24	嘔声	41	褥瘡	58	脂質異常症	75
感染対策	8	リンパ節腫脹	25	胸痛	42	背部痛	59	糖尿病	76
医療情報	9	発疹	26	動悸	43	腰痛	60	骨粗鬆症	77
チーム医療	10	黄疸	27	心肺停止	44	関節痛	61	脳血管障害後遺症	78
予防と保健	11	発熱	28	呼吸困難	45	歩行障害	62	気管支喘息	79
地域医療	12	認知能の障害	29	咳・痰	46	四肢のしびれ	63	在宅医療	80
医療と介護および福祉の連携	13	頭痛	30	誤嚥	47	肉眼的血尿	64	終末期のケア	81
災害医療	14	めまい	31	誤飲	48	排尿障害(尿失禁・排尿困難)	65	生活習慣	82
臨床問題解決のプロセス	15	意識障害	32	嚥化困難	49	乏尿・尿閉	66	相補・代替医療(漢方医療を含む)	83
ショック	16	失神	33	吐血・下血	50	多尿	67	その他	0
急性中毒	17	言語障害	34	嘔気・嘔吐	51	精神科領域の救急	68		

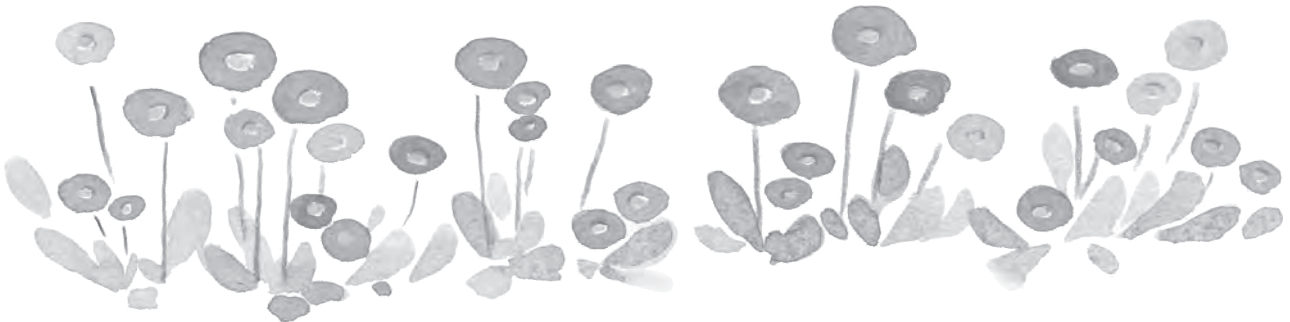
開催日	場所	名称	講師	CC・単位	問合せ先 参加費
05/11 (土) 18:30	沖縄県医師会館	皮膚疾患エキスパートセミナー 「実地診療ですぐに役立つ!皮膚疾患の診かたと治療のコツ」 <b>(日医生涯教育講座)</b> ①外用薬を最大限に活用する方法 ②帯状疱疹・単純疱疹の治療戦略	①常深 祐一郎(埼玉医科大学皮膚科教授) ②白濱 茂穂(聖隷三方原病院院長補佐兼皮膚科部長)	①82)1.0単位 ②26)1.0単位	(株)メディカルトリビューン 植田 佐知子 03-6841-4544 参加費 なし
05/14 (火) 19:00	沖縄県医師会館	沖縄腎フォーラム定例会 <b>(日医生涯教育講座)</b> ①文献紹介・抄読会 ②定例検討会	①未定(未定) ②未定(未定)	①9)0.5単位、 15)0.5単位 ②1)0.5単位、 73)0.5単位	沖縄腎フォーラム 松原 隆 098-851-3077 参加費 なし
05/16 (木) 19:00	ザ・ナハテラス	第46回沖縄うふいち会 <b>(日医生涯教育講座)</b> ①OACS吸入指導班の取り組み ②当院の抗体製剤使用症例の検討 ③気管支喘息・COPD診療における最近の話題	①伊志嶺 朝彦(中頭病院呼吸器内科部長) ②佐藤 陽子(豊見城中央病院呼吸器内科医長) ③藤田 昌樹(福岡大学医学部呼吸器内科教授)	①10)0.5単位 ②45)0.5単位 ③79)1.0単位	アステラス製薬(株) 稲垣 裕介 098-860-6753 参加費 なし
05/16 (木) 19:30	ユートピア沖縄多目的ホール	排尿障害診療を通じた働き方改革～コメディカルを巻き込んだ業務改善～ <b>(日医生涯教育講座)</b> 排尿障害診療を通じた働き方改革～コメディカルを巻き込んだ業務改善～	嘉手川 豪心(沖縄協同病院泌尿器科部長)	65)1.5単位	沖縄県保険医協会 照屋 政貴 098-832-7813 参加費 なし

//////////////////// 講演会・例会のご案内 //////////////////////

開催日	場所	名称	講師	CC・単位	問合せ先 参加費
05/19 (日) 14:00	沖縄県市町村自治 会館	医科歯科合同研究会 <b>(日医生涯教育講座)</b> 当院の他職種・医療連携による入院患者の口腔管理をベースとした周術期口腔機能管理の現状について	新垣 敬一(沖縄県立中部病院歯科 口腔外科部長)	1)2.0単位	沖縄県保険医協会 照屋 政貴 098-832-7813 参加費 なし
05/22 (水) 20:00	ラグナガーデンホ テル	第65回沖縄耳鼻咽喉科懇話会 <b>(日医生涯教育講座)</b> 耳鼻咽喉科領域における難治性 気道疾患の病態と制御	山田 武千代(秋田大学大学院医学 系研究科耳鼻咽喉科頭頸部外科学 講座教授)	49)0.5単位、 83)0.5単位	(株)ソムラ 峠 大輔 098-862-0079 参加費 参加費500円
05/31 (金) 19:10	ANAクラウンブ ラザホテル沖縄 ハーバービュー	第7回沖縄PTH研究会 <b>(日医生涯教育講座)</b> ①整形外科領域におけるPT H製剤の有用性と落とし穴 ②下腿関節内骨折治療アッ プデート	①高畑 雅彦(北海道大学大学院 医学研究院機能再生医学分野 整形外科学教室准教授) ②野田 知之(岡山大学大学院医 歯薬学総合研究科整形外科学 講座教授)	①59)0.5単位、 60)0.5単位 ②57)0.5単位、 61)0.5単位	旭化成ファーマ(株) 四宮 康雄 098-869-9540 参加費 整形外科医2,000 円・他科医師1,000円
06/01 (土) 19:10	ダブルツリー b y ヒルトン那覇首里 城	平成31年沖縄県排尿関連病態 研究会 <b>(日医生涯教育講座)</b> 小児昼間尿失禁の診療アルゴ リズム作成の試み	中井 秀郎(自治医科大学とちぎ子ど も医療センター)	65)1.0単位	アストラゼネカ(株) 稲垣 裕介 098-860-6753 参加費 なし
06/11 (火) 19:00	沖縄県医師会館	沖縄腎フォーラム定例会 <b>(日医生涯教育講座)</b> ①文献紹介・抄読会 ②定例検討会	①未定(未定) ②未定(未定)	①9)0.5単位、 15)0.5単位 ②1)0.5単位、 73)0.5単位	沖縄腎フォーラム 松原 隆 098-851-3077 参加費 なし
06/26 (水) 19:30	沖縄県医師会館	沖縄消化器内視鏡会6月定例会 症例提示およびミニレクチャー	未定(那覇市立病院)		浦添総合病院 譜久村 由美子 098-878-0231 参加費 なし

※最新の情報はホームページで逐次更新していますので、ご確認ください。

※お願い:7月10日~9月9日迄の講演会例会等が決まれば、5月25日迄に業務1課(098-888-0087)へご一報下さい。



産業医研修会のご案内

令和元年度 産業医研修会案内

令和元年度みだし研修会を別紙要領により開催することに致しましたので、ご案内申し上げます。

つきましては、研修会への受講を希望する場合には、別紙開催日程をご確認の上、下記により FAX(098-888-0089)でお申し込み下さい。

研修会参加申込票

参加希望の研修番号に○印を付けてください。

申込み研修番号	A <input type="checkbox"/> B <input type="checkbox"/> C <input type="checkbox"/> D <input type="checkbox"/> E <input type="checkbox"/> F <input type="checkbox"/> G <input type="checkbox"/> H <input type="checkbox"/>
参加申込者	氏名：
	氏名：
	氏名：
	氏名：
施設名	
TEL	
認定区分	認定医 <input type="checkbox"/> 未認定医 <input type="checkbox"/>

※申込後にキャンセルする場合は、お早めにご連絡くださいますようお願い申し上げます。特に実地研修については、定員に達した場合、キャンセル待ちが発生することもございますのでご協力のほどお願い致します。

沖縄県医師会事務局 業務1課 久場  
(TEL.098-888-0087 FAX.098-888-0089)

## 令和元年度沖縄県医師会産業医研修会実施計画

申込み 研修番号	研修会名	日 時	場 所	カリキュラム (付与単位数)	講師名	講師所属	研修タイトル
終了	基礎研修 (前期のみ)	4月18日(木) 18:30～ 22:30	沖縄県医師会館 2階会議室2	(1)作業管理(2単位) (2)健康保持増進 (2単位)	(1)青木 一雄 (2)清水 隆裕	(1)琉球大学大学院 医学 研究科衛生学・公衆 衛生学講座教授 (2)ちばなクリニック健康 管理センター医長・ 沖縄産業保健総合支 援センター産業医学 相談員	(1)過重労働対策として の作業管理の進め方 (2)産業医として診る健 康診断
B	基礎研修 (前期のみ)	5月16日(木) 18:30～ 22:30	沖縄県医師会館 2階会議室2	(1)産業医活動の実際 (2単位) (2)有害業務管理 (2単位)	(1)青木 一雄 (2)伊志嶺 隆	(1)琉球大学大学院 医学 研究科衛生学・公衆 衛生学講座教授 (2)伊志嶺整形外科院長・ 沖縄産業保健総合支 援センター産業医学 相談員	(1)業医活動実施に向け ての留意点 (2)産業医が知っておく べき有害業務管理
C	基礎(後期)、 生涯 (更新・専門)	6月13日(木) 18:30～ 22:30	沖縄県医師会館 3階ホール	(1)労働衛生管理体制 (総括管理) (2単位) (2)労働衛生関係法規 と関係通達の改正 (2単位)	(1)青木 一雄 (2)加藤 浩司	(1)琉球大学大学院 医学 研究科衛生学・公衆 衛生学講座教授 (2)加藤社会保険労務士 事務所	(1)労働衛生管理体制の 構築に向けて、産業 医としてどのように 係わるか？ (2)関係法規及び通達を 読み解き、背景を含 めて改正の動向につ いて理解を深める
D	基礎(実地)、 生涯(実地)	7月4日(木) 18:30～ 21:30	沖縄県医師会館 3階ホール	(1)メンタルヘルス 対策(3単位)	(1)山本 和儀	(1)山本クリニック院長・ 沖縄産業保健総合支 援センターメンタル ヘルス相談員	(1)ストレスチェックに おける産業医の面接 指導とその後の展開 ※定員 60名
E	基礎(後期)、 生涯(専門)	8月3日(土) 18:30～ 22:30	沖縄県医師会館 3階ホール	(1)健康管理(2単位) (2)作業管理(2単位)	(1)青木 一雄 (2)清水 隆裕	(1)琉球大学大学院 医学 研究科衛生学・公衆 衛生学講座教授 (2)ちばなクリニック健康 管理センター医長・ 沖縄産業保健総合支 援センター産業医学 相談員	(1)産業医としての健康 管理のミニマム・リ クワイアメント (2)作業管理とは労働時 間と作業時間に注目 して
F	基礎(後期)、 生涯(専門)	9月12日(木) 18:30～ 22:30	沖縄県医師会館 3階ホール	(1)有害業務管理 (2単位) (2)労働衛生教育 (2単位)	(1)青木 一雄 (2)清水 隆裕	(1)琉球大学大学院 医学 研究科衛生学・公衆 衛生学講座教授 (2)ちばなクリニック健康 管理センター医長・ 沖縄産業保健総合支 援センター産業医学 相談員	(1)有害業務による健康 障害の防止～労働衛 生の原点から化学物 質のリスクアッセメ ントに向けて～ (2)労働衛生教育の対象 と実際
G	基礎(後期)、 生涯(更新・専門)	10月10日(木) 18:30～ 22:30	沖縄県医師会館 3階ホール	(1)労働衛生関係法規 と関係通達の改正 (2単位) (2)メンタルヘルス 対策(2単位)	(1)加藤 浩司 (2)山本 和儀	(1)加藤社会保険労務士 事務所 (2)山本クリニック院長・ 沖縄産業保健総合支 援センターメンタル ヘルス相談員	(1)関係法規及び通達を 読み解き、背景を含 めて改正の動向につ いて理解を深める (2)働き方改革の時代の 産業医の役割
H	基礎(実地)、 生涯(実地)	11月9日(土) 18:30～ 21:30	沖縄県医師会館	(1)職場巡視と討論 (3単位)	(1)伊志嶺 隆	(1)伊志嶺整形外科院長・ 沖縄産業保健総合支 援センター産業医学 相談員	(1)バーチャル職場巡視 と討論

※単位制の研修につき、時間厳守でお願いします。遅刻や途中退室は単位認定ができませんのでご注意ください。

※上記研修会は日本医師会へ申請中です。場所、研修タイトル等が変更になる場合がありますのでご注意ください。

産業医研修会のご案内

## 2019年度 産業保健研修会予定 ～産業保健研修かわら版(前期)～

沖縄産業保健総合支援センターでは、事業場の産業保健担当者等に対して産業保健に関する基礎的又は専門的・実践的な研修会を開催しています。

参加ご希望の方は、下欄「申込書」に記載の上、このままFAX(098-859-6176)にてお申し込み下さい。

当センターホームページにも研修会の案内を掲載しておりますので、ご参照下さい。(https://www.okinawas.johas.go.jp)

※なお、「定員」に達した場合は受付を終了させていただくことがあります。ご了承ください。

詳しくは当センターホームページでご確認下さい。

〒901-0152 沖縄県那覇市宇小禄1831-1  
沖縄産業支援センター 2階  
独立行政法人労働者健康安全機構  
沖縄産業保健総合支援センター



**本研修会は無料です。**

※キャンセルの場合は御連絡下さい。

TEL098-859-6175 FAX098-859-6176

さんぽセンターおきなわ

●産業医研修 (生涯研修2単位:「産業医学研修手帳(Ⅱ)」をご持参ください。)

検索

【研修場所: 沖縄産業支援センター3階会議室】

研修会番号	日時	研修テーマ	内容	講師	研修会場
1	5月15日(水) 18:00~20:00	働き方改革における改正労働安全衛生法等(生涯更新:関係法規)	開催場所:宮古島市中央公民館 講義室(2階) ※(宮古島市平良字西里186 TEL:0980-73-1123)	前里 久誌 (社労士)	宮古
2	5月16日(木) 18:00~20:00	働き方改革における改正労働安全衛生法等(生涯更新:関係法規)	開催場所:八重山地区医師会館 会議室(2階) ※(石垣市宇登野城548-4 TEL:0980-88-5633)	産保センター	八重山
3	5月22日(水) 18:30~20:30	働き方改革における改正労働安全衛生法等(生涯更新:関係法規)	2019年4月1日から働き方改革関連法が施行されました。働き方改革関連法の内容について、説明します。(平成31年2月と同じ内容)	前里 久誌 (社労士)	303室
4	5月28日(火) 18:30~20:30	動機づけ面接(生涯実地:その他)	動機づけ面接は、アルコール依存症に対する治療成績が良かった治療者の応答手技を解析することにより、体系・確立化された面接スタイルです。本研修では、その動機づけ面接の基本的なスキルを体験します。	清水 隆裕 (産業医)	303室
5	5月29日(水) 18:30~20:30	産業医学メンタルヘルス・ストレスチェック 事例検討会(1)(生涯実地:メンタルヘルス)	ストレスチェック及びメンタルヘルス対策に関連した企業及び個別の事例について検討することを通して、実践的な問題解決法を学びます。	山本 和儀 (産業医)	303室
6	5月30日(木) 18:30~20:30	休職・復職判断における法的問題(生涯更新:その他)	休職・復職判断は時として困難なケースがあります。実際の事例をもとに、産業医として求められる対応を検討します。	平良 卓也 (弁護士)	304室
7	6月13日(木) 18:30~20:30	働き方改革 実践へのヒント(生涯更新:関係法規)	改正労働法にどう対応していくか?うまくいっている企業を参考に、働き方を検討しましょう。	伊志嶺 隆 (産業医)	304室
8	7月9日(火) 18:30~20:30	治療と仕事の両立支援(生涯専門:健康管理)	治療と仕事の両立支援について、「ガイドライン」を踏まえ、サポートにあたる主治医、産業医等の役割や関わり方について説明します。	産保センター	303室
9	7月11日(木) 18:30~20:30	精神医療の話題と一般臨床の認知行動療法(生涯専門:メンタルヘルス)	精神疾患の病像の推移、うつ状態を呈する各精神疾患やアルコール依存、パニック障害等に対する認知行動療法の応用。	仲本 晴男 (産業医)	303室
10	7月25日(木) 18:30~20:30	産業医のための労働衛生法令(生涯更新:関係法規)	職場の健康診断とその事後措置、衛生委員会等、関係する労働衛生法令について詳しく説明します。	前里 久誌 (社労士)	303室
11	7月31日(水) 18:30~20:30	職場のタバコ対策(生涯専門:健康管理)	日本では、タバコ対策が進みにくい社会環境にありますが、対策の国際的基準である「たばこ規制枠組み条約」をもとに、タバコ対策を考える。	清水 隆裕 (産業医)	303室
12	8月7日(水) 18:30~20:30	職場巡視の実際1(生涯実地:職場巡視)	職場巡視の役割・ポイント等をまとめ、画像により、事業場内の安全衛生面の問題点をみつけ、その解決方法を共に検討します。	崎間 敦 (産業医)	303室
13	8月27日(火) 18:30~20:30	作業環境管理と作業環境測定器の使い方(生涯実地:作業環境管理)	作業環境測定の概要を説明し、また「デジタル粉じん計」や「検知管」等の測定機器の使い方を説明します。	狩俣 栄作 (作業環境測定士)	308室
14	8月28日(水) 18:30~20:30	職場のLGBT職員への適切な対応について(生涯専門:メンタルヘルス)	多くはないが少なからず在職するLGBT職員への適切な対応と紛争の予防について、裁判事例等も交えて、分かりやすく解説いたします。	山本 和儀 (産業医)	303室

※キャンセルの場合は必ず御連絡下さい。

### 申 込 書

FAX 098-859-6176

フリガナ氏名		研修会番号	1. 2. 3. 4. 5. 6. 7. 8. 9. 10. 11. 12. 13. 14
所属機関(事業場名)		所属部署	
職 種	1. 産業医 2. 産業看護職(保健師・看護師) 3. 衛生管理者 4. 人事・労務・安全衛生担当者 5. 事業主 6. 労働者 7. その他( )		
電話番号	メルマガ配信希望の方	eメールアドレス	
FAX番号			

※申込みの際にご記入いただいた個人情報は、本研修会における参加名簿作成のために使用するほか、当センターが行う研修・セミナー等の御案内に使用させていただくことがあります。また、「かわら版」の研修予定以外に研修会を開催することがございますのでホームページをご覧ください。



**嘱託産業医活動情報書**

沖縄県医師会では、事業場からの産業医紹介依頼に対応するため、産業医としての契約を希望されている先生方の情報を取りまとめたいと考えております。ご協力いただける方は下記事項に記入いただき提出をお願い致します。  
 ※事業場との契約内容(報酬等)については、事業主と産業医の相談により決定となります。

申込み日 令和 年 月 日 ( )

産業医氏名	診療科目
医療機関名	
住 所	
電話番号	FAX
メールアドレス	

嘱託産業医を受託する際のご希望をお聞かせ下さい。

項 目	ご 希 望 条 件
実施可能件数	1件 ・ 2件 ・ 3件 ・ 4件 ・ 5件以上
事業所規模	従業員数 ①50人～99人 ②100人～149人 ③150人以上
業種について	①建設業 ②製造業 ③運送業 ④サービス業 ⑤IT業 ⑥その他 ( )
病院から事業所までの所要時間 (片道)	①30分程度 ②45分程度 ③1時間程度 ④時間は気にしない
事業所への訪問、実施曜日 (事業所訪問は基本月1回)	①企業の都合に合わせる ②双方相談のうえ調整
( )に第何週か記入下さい	①第( )水曜日 ②第( )木曜日 ③第( )土曜日
ストレスチェックの <b>実施者</b> になることについて	① 承諾する ②承諾しない ③要相談
ストレスチェックの <b>共同実施者</b> になることについて	① 承諾する ②承諾しない ③要相談
ストレスチェック後の高ストレス者に対する面接指導について	① 実施可能 ②実施不可 ③要相談
地区医師会との情報共有	① 許可する ②許可しない

メモ欄

連絡先  
 沖縄県医師会業務1課(久場)  
 TEL:098-888-0087  
 FAX:098-888-0089

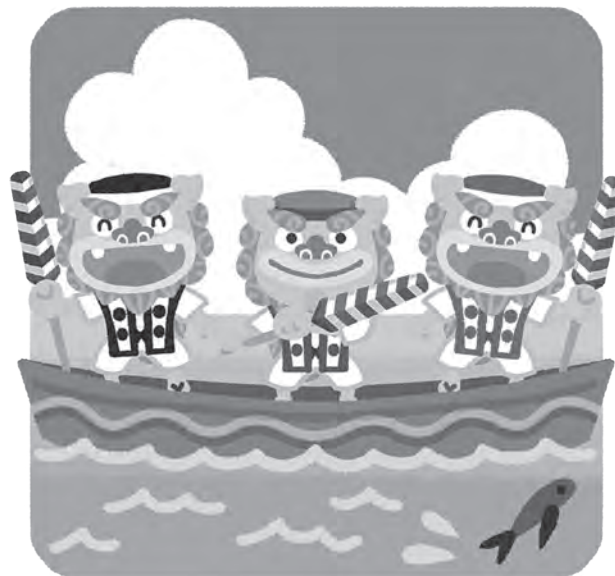
## 沖縄県感染症発生動向調査報告状況

(定点把握対象疾患)

疾 病	定点区分	9 週	10 週	11 週	12 週	13 週	
		3/3	3/10	3/17	3/24	3/31 (定点あたり)	
		報告数	報告数	報告数	報告数	報告数	
インフルエンザ	インフルエンザ	564	355	337	302	277	(4.78)
RS ウイルス感染症	小児科	8	12	10	12	16	(0.47)
咽頭結膜熱	小児科	8	4	7	22	12	(0.35)
A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎	小児科	54	65	48	60	57	(1.68)
感染性胃腸炎	小児科	67	96	91	98	89	(2.62)
水痘	小児科	26	15	10	11	12	(0.35)
手足口病	小児科	11	11	8	9	15	(0.44)
伝染性紅斑	小児科	71	45	37	45	32	(0.94)
突発性発疹	小児科	10	17	12	16	11	(0.32)
ヘルパンギーナ	小児科	1	0	1	0	2	(0.06)
流行性耳下腺炎	小児科	2	2	2	7	2	(0.06)
急性出血性結膜炎	眼科	0	0	0	0	0	(0.00)
流行性角結膜炎	眼科	11	9	9	9	13	(1.30)
細菌性髄膜炎	基幹	1	0	0	1	0	(0.00)
無菌性髄膜炎	基幹	1	0	0	1	0	(0.00)
マイコプラズマ肺炎	基幹	1	6	0	1	4	(0.57)
クラミジア肺炎 (オウム病を除く)	基幹	0	0	0	0	0	(0.00)
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	基幹	1	0	3	0	0	(0.00)

※ 1. 定点あたり・・・対象となる五類感染症（インフルエンザなど 18 の感染症）について、沖縄県で定点として選定された医療機関からの報告数を定点数で割った値のことで、言いかえると定点 1 医療機関当たりの平均報告数のことです。  
(インフルエンザ定点 58、小児科定点 34、眼科定点 10、基幹定点 7 点)

※ 2. 最新の情報は直接沖縄県感染症情報センターホームページへアクセスしてください。  
麻疹の情報も随時更新しております。  
<http://www.pref.okinawa.jp/site/hoken/eiken/kikaku/kansenjouhou/home.html>



### 万一の医療事故に備えての保険制度です。

# JMA 日医医賠責特約保険 —A会員の任意加入—

## 「2019年7月1日保険開始」分の加入受付および更新手続き始まる

平成30年4月より創設された介護医療院(法人立の場合定員99名以下)も特約保険の対象とすることが出来ます。

- A会員の任意加入方式による「日医医賠責特約保険」は、「日医医賠責保険」の優れた特色を継承し、その機能を補完する保険として会員の関心も高く、すでに多数のA会員が加入しています。
- 未加入のA会員は、所属の都道府県医師会(一部地域によっては、郡市区医師会)から、手続き用紙を入手のうえ、来る5月31日までに加入手続きを完了されるようおすすめします。
- すでに加入されているA会員は、加入内容に変更がなければ自動継続となるので、手続きは不要です。加入内容に変更が生じたり、継続の中止を希望するA会員は、加入内容の変更や脱退等の手続きが必要となります。
- 特約保険の詳細は、冊子「日本医師会医師賠償責任保険(含む日医医賠責特約保険)一解説一」をご覧ください。
- 同冊子を必要とされる会員は、その旨、所属の都道府県医師会に連絡ください。

**加入を  
おすすめする  
A会員**

- ・非A会員が起こした医療事故につき、開設者・管理者としての賠償にも備えたいA会員
- ・法人(99床以下の法人立病院と法人立診療所および定員99名以下の介護医療院)の責任部分の賠償にも備えたいA会員
- ・高額賠償の支払い(1事故2億円、保険期間中6億円まで)に備えたいA会員

### ■日医医賠責特約保険 支払例 「医療法人(一人医師医療法人以外)」のみが賠償請求を受けたケース

事故の概要		《保険金の支払い》	
医療機関	法人立診療所(院長は日医A1会員、勤務医は非会員)	・特約保険加入の場合	1億2,900万円(免責100万円を差し引いた全額)
内容	医療行為上の過失により重度の後遺障害が発生し医療法人のみが賠償請求を受けた	・特約保険未加入の場合	日医医賠責保険「基本契約部分」では、法人に対する賠償請求は対象となりません。*
認定された損害賠償額	1億3,000万円 (将来にわたる介護費用、逸失利益、慰謝料など)		

※勤務医師個人のみを対象として賠償請求がなされた場合は、当該勤務医師個人を対象とする保険が必要となります。  
 ※「一人医師医療法人」の場合は、法人宛請求でも個人立診療所に準じ日医医賠責保険「基本契約部分」で対応します。  
 ※法人からA会員個人に対して賠償請求が行われた場合、その医師の責任割合部分を支払う場合があります。

### 特約保険のてん補限度額と掛金

#### 1. てん補限度額：

日医医賠責保険と合算して

1事故(同一医療行為につき)……2億円

保険期間中(年間)………6億円  
(免責金額は1事故100万円)

※A2会員とはA2(B)会員及びA2(C)会員をいいます。

#### 2. 掛金(1年間)

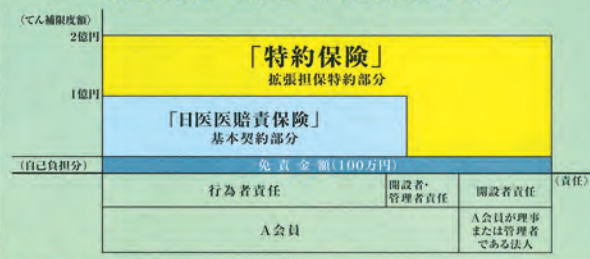
- ① 診療所・介護医療院(19名以下)……20,000円
- ② A2会員\*……20,000円
- ③ 病院・介護医療院(20名以上)………

掛金 =

補償対象の病院等に常勤するA2会員数	1病床または定員1名あたり掛金	一般・療養病床の許可病床数または定員数	
	在籍なし		13,800円
	1~2名		13,100円
3名以上	12,400円		

× - 40,000円

### 特約保険と日医医賠責保険の関係



### 保険期間

2019年7月1日から1年間

### 加入手続き

2019年5月31日までに  
所属の都道府県医師会  
(一部地域によっては、郡市区医師会)へ

● お問い合わせは本会まで ●

日本医師会(医賠責対策課) 〒113-8621東京都文京区本駒込2-28-16 TEL03-3946-2121

### 日医医賠責特約保険の概要

- 1. 保険契約者:** 公益社団法人 日本医師会
- 2. 契約方式:** 基本契約の日医医賠責保険を、「特約保険」で拡張担保する方式で、損害保険会社との直扱契約とする。
- 3. 保険加入者:** A会員 (非A会員は加入できない)
- 4. 加入方法:** A会員の任意加入とする。
- 5. 被保険者:** A会員およびA会員が理事である法人またはA会員が管理者である医療施設を開設する法人  
ただし、下記の医療施設を対象とする。  
(1) 診療所 (個人、法人立を問わない)  
(2) 個人立病院・介護医療院 (病床数・定員数の上限なし)  
(3) 99床以下の法人立病院  
(4) 定員99名以下の法人立介護医療院  
病院については一般病床と療養病床を対象とする。  
また、以下については、対象外。  
① 結核病床と感染症病床  
② 精神病床 (ただし、一般病床を主として有する病院の中の精神病床は対象となる)  
③ 介護老人保健施設  
④ 国、独立行政法人、国立大学法人、社会保険関係、会社が開設する医療機関および公的医療機関 (いずれも、病院・診療所を含む)
- 6. 保険金の支払い:** 「特約保険」では、非A会員の医師に固有の責任がある場合でも、「カット払い」を行わずに被保険者に対して保険金を支払う。  
ただし、非A会員が一般の医賠責保険を付保している場合には、日医医賠責保険及び日医医賠責特約保険と保険金の支払いについて責任分担を行う。
- 7. 求償権の行使:** 求償権の行使については、「賠償責任審査会」において審査する。
- 8. てん補限度額:** 日医医賠責保険と合算して  
1事故 (同一医療行為につき) 2億円  
保険期間中 (年間) 6億円
- 9. 免責金額:** 1事故 (同一医療行為につき) 100万円。ただし、日医医賠責保険から支払われるべき保険金がある場合には、特約保険は免責金額を適用しないで保険金を支払う。
- 10. 医療施設事故:** 医療施設を起因とした事故は、不担保。

### 2019年7月1日からの新規加入手続き

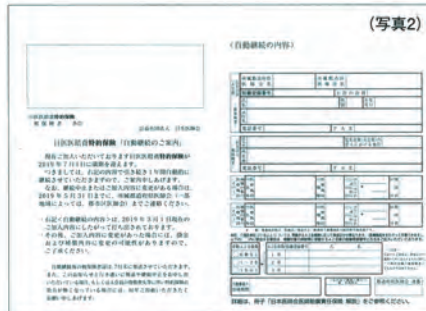
加入を希望するA会員は、所属の都道府県医師会 (一部地域によっては、都市区医師会) から、「日医医賠責特約保険2019年7月加入手続要領」(写真1) を入手のうえ、所定の項目に記入・捺印し、所属の都道府県医師会 (一部地域によっては、都市区医師会) 宛に、来る5月31日までに提出下さい。

- **加入資格** 日医A会員[A1会員、A2会員(B)、A2会員(C)]であること。
- **被保険者** ①加入を申し込んだA会員(「記名会員」という)、②前記①の当該記名A会員が理事である法人、または当該記名A会員が管理者である医療施設を開設する法人で、補償対象として加入依頼書に記名した法人(「記名法人」という)
- **対象とする医療施設** 診療所(個人立、法人立を問わない)、個人立病院・介護医療院(病床数・定員数の上限なし)、99床以下の法人立病院、定員99名以下の法人立介護医療院。ただし、病院については一般病床と療養病床を対象とする。また、以下については、対象外。①結核病床と感染症病床②精神病床(ただし、一般病床を主として有する病院のなかの精神病床は対象とする)③介護老人保健施設④国、独立行政法人、国立大学法人、社会保険関係、会社が開設する医療機関および公的医療機関 (いずれも、病院・診療所を含む)
- **保険期間** 2019年7月1日から1年間。
- **掛金** 診療所、A2会員、病院ごとに区分されている。詳しくは「加入手続要領(加入依頼書)」をご参照ください。
- **掛金の納入** 都道府県医師会 (一部地域によっては、都市区医師会) を通じて集金いたします。
- **被保険者証の交付** 7月末ごろを目途に日医から加入者に直送いたします。
- **その他** 次年度以降は、加入条件に変更のない限り、毎年7月1日から1年間の契約として、自動継続となります。

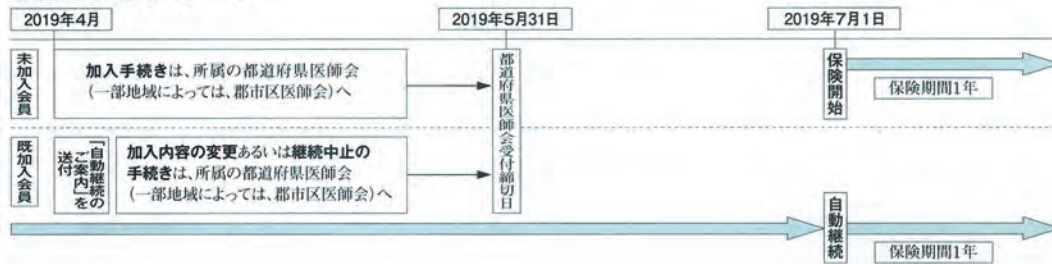


### すでに加入されているA会員の契約更新手続き

- 4月上旬、全加入者宛に「自動継続のご案内」(写真2) を発送いたします。
- 「自動継続のご案内」に記載の内容 (現在の契約と同じ内容) で継続を希望される加入者は、手続き不要です。2019年7月1日から1年間自動継続となります。
- 加入内容に変更がある加入者および継続の中止を希望される加入者は、5月31日までに、所属の都道府県医師会 (一部地域によっては、都市区医師会) 宛、その旨をご連絡ください。



### 手続きスケジュール



# 医師年金

<認可特定保険業者>公益社団法人 日本医師会

## ご加入のおすすめ

**加入資格** 64歳6カ月未満の日本医師会会員 (会員区分は問いません)

### ☑ 年金検討チェックリスト

- 公的年金では現役時代の生活水準を維持できない
- コツコツ積立てて十分な年金を確保しておきたい
- 一生涯受け取れる年金が望ましい
- 受け取れる年金の額を効率的に増やしたい
- 医師独自のライフスタイルにあった年金がいい
- 加入前に受取年金額のシミュレーションを確認したい

1つでも該当したら…

**医師年金ご加入をおすすめします!**

医師年金ホームページで、  
簡単シミュレーション!

医師年金 検索

<http://www.med.or.jp/nenkin/>

ご希望の受給額や保険料、生年月日を入力するだけで、簡単に受取年月額のシミュレーションができます。  
ぜひお試しください。

個別プランの設計や詳しい資料のご請求はこちら

JMA 公益社団法人  
日本医師会 年金・税制課

TEL : 03-3946-2121(代表) / 03-3942-6487(直通)

FAX : 03-3942-6503

受付時間：午前9時30分～午後5時(平日)

E-mail : nenkin@po.med.or.jp

### 保険料からプラン作成

<b>保険料</b> 基本：月払 加算：月払 加算年金 (10,271) 月払保険料 60,000円 基本年金 月払保険料 12,000円 合計保険料 72,000円 月額月払保険料 72,000円	<b>受給年金</b> ●81コース 加算年金 月額15万 15万 基本年金 月額15万 15万 受給総額 103,300円 / 103,300円 / 15年受給総額 18,598,500円 ●82コース 加算年金 月額15万 15万 基本年金 月額15万 15万 受給総額 385,800円 / 17,200円 / 17,200円 / 15年受給総額 25,212,000円 ●83コース 加算年金 月額15万 15万 基本年金 月額15万 15万 受給総額 208,300円 / 17,200円 / 17,200円 / 15年受給総額 28,028,000円 ●84コース 加算年金 月額15万 15万 基本年金 月額15万 15万 受給総額 149,300円 / 17,200円 / 15年受給総額 26,874,000円
--	--

設定条件をご確認ください。

試算日 平成 27年 9月 7日  
 生年月日 昭和 50年 1月 1日  
 試算自年終 40歳

加入申込期間 平成 27年 6月 15日  
 加入申込年月 平成 27年 7月  
 加入時年齢 40歳 6ヵ月

加算法開始年月 平成 27年 7月

年金受取開始年月 平成 52年 1月  
 年金受取開始年齢 65歳

私払保険料合計 25,166,000円

注意事項です。お読みください。

- ・加入申込期間は、18日(土日・祝祭日)の場合は、その前日となります。
- ・「加算年金」は、加入者ご本人であれば一生受給継続することが可能です。
- ・「基本年金15万」では、他給者ご本人が65歳到達中に死亡した場合は、15歳の残りの期間について、ご遺族の方が必ず受給することができます。
- ・他給者ご本人が15歳到達前に死亡した場合は、受給開始年齢が65歳となります。
- ・受給開始年齢は、75歳まで繰上可能です。
- ・「受取年金月額」は概算です。現在は利率1.5%での計算となっております。利率、年金の繰上決定が行われる場合は、実際は異なる場合があります。



医師年金 HP のトップページの「保険料」及び「受給年金」からシミュレーションが可能です。



必要な情報を入力し、「計算開始」のボタンをクリック。

日本医師会が運営する医師のための私的年金  
**日本医師会 医師年金**  
[トップページへ](#) [サイトマップへ](#)  
[個人情報保護方針](#) [重要事項のお知らせ](#)

● 医師年金の特長 ● 医師年金のしくみ ● 医師年金シミュレーション ● よくあるご質問 ● 手続きガイド ● お問い合わせ

ホーム > 医師年金シミュレーション > 保険料からシミュレーション

### 医師年金シミュレーション

保険料からプラン作成 (試算結果)

試算結果は簡易計算による概算です。

[戻る](#) [PDF](#)

**保険料**

■ 基本：月払 加算：月払

加算年金 (10口)	月払保険料 60,000 円
基本年金	月払保険料 12,000 円

40歳 ————— 65歳

支払期間 24年7ヵ月 (295回)

合計月払保険料 72,000 円

■ 設定条件をご確認ください。

試算日	平成27年 3月16日
生年月日	昭和50年 1月 1日
試算日年齢	40歳
加入申込期限日	平成27年 5月15日
加入予定年月	平成27年 6月
加入時年齢	40歳5ヵ月
加算払込開始年月	平成27年 6月
年金受給開始年月	平成52年 1月
年金受給開始年齢	65歳
払込保険料累計	21,240,000 円

■ 注意事項です。お読みください。

- 加入申込期限は、15日が土日・祝祭日の場合は、その前日となります。
- 「終身年金」は、加入者ご本人であれば一生受け取ることができます。
- 「保証期間15年」では、受給者ご本人が保証期間中にお亡くなりになった場合、15年の残りの期間について、ご遺族の方が必ず受け取ることができます。
- 「受取コースの選択 (B1~B4)」は、受取開始の時にお決めいただけます。
- 受取開始年齢は、75歳まで延長できます。
- 「受取年金月額」は概算です。現在は年利率1.5%での計算となっており、将来、年金の制度改定が行われる時は、変更になる場合があります。

**受給年金**

● B1コース

加算年金	保証期間15年 86,500 円	日付
基本年金	保証期間15年 17,300 円	日付

65歳 ————— 80歳

受取月額

103,800 円 103,800 円

15年受取総額 18,684,000 円

● B2コース

加算年金	5年確定型 370,100 円	
基本年金	保証期間15年 17,300 円	日付

65歳 — 70歳 ————— 80歳

受取月額

387,400 円 17,300 円 17,300 円

15年受取総額 25,320,000 円

● B3コース

加算年金	10年確定型 191,900 円	
基本年金	保証期間15年 17,300 円	日付

65歳 ————— 75歳 — 80歳

受取月額

209,200 円 17,300 円 17,300 円

15年受取総額 26,142,000 円

● B4コース

加算年金	15年確定型 132,600 円	
基本年金	保証期間15年 17,300 円	日付

65歳 ————— 80歳

受取月額

149,900 円 17,300 円

15年受取総額 26,982,000 円

[このページの先頭へ](#)

[戻る](#) [PDF](#)

シミュレーション結果が分かり易く表示されます。

# お知らせ

## 成年後見制度の診断書の書式の改定と 本人情報シートの導入について(通知)

標記の件について、那覇家庭裁判所遠藤 真澄所長より下記のとおり通知がありましたのでお知らせいたします。

診断書及び本人情報シートの裁判所における標記運用に関するご質問については、各裁判所にお問い合わせください。

なお、別添書式・手引きについては最高裁のホームページに掲載されております。

平成31年2月22日

沖縄県医師会長殿

那覇家庭裁判所長 遠藤 真澄

### 成年後見制度における診断書等の改定について(依頼)

日頃から、成年後見制度の円滑な運営に御尽力いただき、厚く御礼申し上げます。

さて、平成29年3月24日に閣議決定された成年後見制度利用促進基本計画においては、「医師が、本人の生活状況や必要な支援の状況等を含め、十分な判断資料に基づき判断することができるよう、本人の状況等を医師に的確に伝えることができるようにするための方策について検討するとともに、その判断について記載する診断書等の在り方についても検討する。」とされております。これを踏まえ、裁判所では、成年後見制度における診断書等の在り方について検討を進めてまいりました。今般、認知症や障がいのある方の各関係団体や、医療・福祉に携わる各関係団体からも御協力をいただき、医師が医学的判断の結果をより適切に表現することができるよう、診断書の書式を改定するとともに、福祉関係者が有する本人の生活状況等に関する情報について医師に伝えるためのツールとなる「本人情報シート」の書式を新たに作成しました。

家庭裁判所では、これらの新書式による運用を4月1日から開始することを予定しています。

貴団体の関係者の皆様におかれましては、これらの書式への記入等に関わることが予想されます。

関係者の皆様への周知を含め、円滑な運用につきまして、何卒御協力をお願いいたします。



## 《診断書（成年後見用）の主な改定のポイント》

### ① 判断能力についての意見欄の文言変更

【趣旨】 →自己決定権の尊重及び身上保護の重視の理念に立ち返り、財産管理の可否に偏重した判定と見受けられないようにするため表現を変更

旧書式	新書式
『自己の財産を管理・処分する』	『契約等の意味・内容を自ら理解し、判断する』

### ② 判定根拠の明確化

【趣旨】 →自由記載欄に診断プロセスや判断を補完する根拠を的確に記載することで、本人の精神上的の障害の程度や鑑定の要否の判断に資する

旧書式	新書式
自由記載欄なし（該当箇所への☑のみ）	該当箇所への☑記載に加え、新たに設けた自由記載欄に診断プロセスや判断を補完する判定根拠を簡潔に記載

### ③ 本人情報シートの活用

【趣旨】 →医学的な判断をする際の補助資料として、本人の生活状況等に関する情報を事前に提供する

旧	新
<p>【申立てまでの流れ】</p> <p>(1)家族等が医師に診断書（成年後見用）の作成を依頼</p> <p>(2)本人に対する問診や家族等からの生活状況等に関する聞き取り</p> <p>(3)各種医学的検査</p> <p>(4)診断書作成及び交付</p> <p>(5)家庭裁判所へ申立て</p>	<p>【申立てまでの流れ】</p> <p>(1)本人支援をしている福祉担当者（介護支援専門員、相談支援専門員等）が本人の生活状況等に関する本人情報シートを作成</p> <p>(2)家族等が医師に診断書（成年後見用）の作成を依頼（本人情報シートを事前提供する）</p> <p>(3)本人に対する問診、必要に応じて家族等からの生活状況等に関する聞き取り</p> <p>(4)各種医学的検査の実施</p> <p>(5)診断書作成及び交付</p> <p>(6)家庭裁判所へ申立て</p>

※ 本人情報シートの作成が難しい場合には、参考資料としての提出ができない場合があります（提出必須の取扱ではありません）。

※ 診断書及び本人情報シートは、原則として、当事者に対して開示される扱いとなりますので、作成に際してはご注意ください。

※ 診断書の記載例等については、平成31年4月以降、裁判所の後見ポータルサイト（<http://www.courts.go.jp/koukenp/>）に掲載されています。

### 生涯教育／プライマリ・ケア

#### ○字数制限

生涯教育 6,000 字以内とし、冒頭に 400 字程度の要旨をつけて下さい。

プライマリ・ケア 2,500 字以内

(図表 1 枚を 400 文字数に換算する必要がある)

#### ○内容

生涯教育は、原則学術・実地医家にとって有用性の高い総説論文

プライマリ・ケアは、病診連携、病病連携等に資していただけるような、日常的な症状に関するミニレクチャー的な内容。

#### ○原稿の書き方

①原稿はできるだけ Word、Excel、PowerPoint にて作成して下さい。

②原則として常用漢字、現代かな使い、算用数字を使用して下さい。

③図、表、写真の挿入場所を文中に指定して下さい。

④図表にはタイトルをつけてください。

⑤写真、図、表は原則として 10 枚以内とし、そのまま製版出来る鮮明なもので、特に写真は明瞭なものでご提出下さい。

⑥人を対象とした研究については、ヘルシンキ宣言を遵守したものであること、また症例を提示する際（症例報告）は、患者さんのプライバシーの保護やインフォームドコンセントなどに関する倫理的な問題に十分配慮されていること。

個人が特定され得る疾病に関しては、本人の同意を得るようご配慮下さい。

#### ○文献

引用文献は最小限度（原則として 10 以内）とし、論文中にでてくる順に番号をつけ、末尾に以下の形式で一括して下さい。本文中には、引用部の右肩に 1) 2) 3) …の番号を付して下さい。引用の図表は出典を明記して下さい。

著者は複数の場合は筆頭者、他で記入下さい。

引用文献の記載項目並びに順序

##### ○雑誌の場合

著者名：論文題名、雑誌名 発行年；巻：ページ。

Ahonkhai VL, et al : Failure of pneumococcal vaccine in children with sickle-cell disease. N Engl J Med 1979 ; 301 : 26-27.

##### ○単行本の場合

著者名：書名、(版数)、発行所、発行所の所在地、発行年；引用ページ。

Koch FC, et al : Practical Methods in Biochemistry. 2nd ed, William Willkins, Baltimore, 1948 ; 212 (or 212-215) .

##### ○シリーズなど

執筆者名：執筆部分題名、編者名、シリーズ名、巻数、発行所、発行地、発行年；引用ページ。

Kovec A : The liver and spleen. ed Bolinger RE, In Guide to Diagnostic Imaging, vol 1, Medical Examination Publishing Co Inc, New York, 1982 ; 123-140.

##### ○ウェブサイトの場合

執筆者名 (編者名)：サイト名、URL (最終閲覧日)

運動器の 10 年・日本協会：学校での運動器検診の手引き。http://www.bjd-jp.org/medicalexamination/guide\_0.html (2016 年 8 月 16 日閲覧)

### 月間 (週間) 行事お知らせ

#### ○字数制限：2,000 字以内

#### ○内容：医療関係の行事等について

### 発言席

#### ○字数制限：2,500 字以内

#### ○内容：会員の先生方のご意見や主張等

### 勤務医 / 臨床研修医

#### ○字数制限：勤務医 2,000 字以内、臨床研修医 1,500 字以内

#### ○内容：勤務医・臨床医の先生方からのご意見・ご要望

**地区医師会**

- 字数制限：1,000 字以内
- 内 容：各地区医師会の活動状況  
(例：テレビ番組やラジオ番組の放映、かかりつけ医推進事業等の厚労省モデル事業や独自の院内活動等)

**若 手**

- 字数制限：1,500 字以内
- 内 容：今後の進路を決める先生方へのアドバイス等について（若手医師への提言、日常診療のコツ、開業顛末記等）

**随筆 / 新春干支随筆 / 緑陰随筆**

- 字数制限：随筆 2,500 字以内、新春干支随筆・緑陰随筆 1,500 字以内
- 内 容：日常診療のエピソード、青春の思い出、一枚の写真、趣味などの他、紀行文、特技書評、新年の抱負など

**本の紹介**

- 字数制限：1,500 字以内
- 内 容：感動した、生き方が変わった、診療が変わった、新たに真実を知った本等々、会員の皆様の座右の本の紹介

**いきいきグループ紹介**

- 字数制限：1,000 字以内
- 内 容：各研究会、スポーツ同好会や摸合等の活動紹介

**身近な闘病記**

- 字数制限：2,000 字以内
- 内 容：ご自身又はご家族の病気療養の経験談について

**追悼文**

- 字数制限：1,500 字以内
- 内 容：お亡くなりになられた先生への追悼

**広 告**

- 沖縄県医師会報の品位、及び体制を損なわぬものとし、採否については広報委員会で審議のうえ決定する。

**投稿の方法**

1. 会報への投稿の第一執筆者は、原則として沖縄県医師会会員であること。
2. 原稿には題名、氏名、勤務先(所属)を明記して下さい。
3. 図・表・写真は原則モノクロ掲載とし、カラーの場合は実費をご負担願います。
4. 送付方法は出来ましたらメール送信又はCD-R等での送付をお願いします。
5. 同一会員の原稿掲載回数は、1期(4～7月号)、2期(8～11月号)、3期(12～3月号)の各期ごとに1編のみ。
6. 写真の解像度は350以上をお願いします。表紙写真に関しては、会員本人撮影のものとする。
7. 掲載の採否は広報委員会で決定し、内容によっては原稿の修正等をお願いする事があります。

**著作権**

本誌並びにホームページに掲載される著作物の著作権は沖縄県医師会に帰属します。

**送付先・問い合わせ先**

平成 29 年 7 月 1 日より

沖縄県医師会 庶務課  
〒 901-1105 南風原町新川 218-9  
TEL : 098-888-0087 FAX : 098-888-0089  
E-mail : kaihou@ml.okinawa.med.or.jp

5月号の原稿を読み込んでいる最中に、沖縄をぶらりと訪問した40代の男性が、麻疹と診断されたとの連絡が入ってきました。昨年4月は台湾からの麻疹患者からの1名の患者から感染が拡大し6月に収束するまで98人の麻疹患者が発生し、幸い死亡例は出ませんでした。ほとんどが成人麻疹でした。古い話ですが1998年から99年における沖縄の麻疹大流行の際にワクチン接種していない子ども8人が犠牲となりました。脳炎や重症肺炎などで後遺症を残した子ども達もいました。この流行をきっかけに沖縄では、小児科の知念正雄先生を中心に「はしか0プロジェクト」が発足し、沖縄からはしか発生を撲滅しました。折りしも今年の2月に2018年のはしか流行や風疹の流行を踏まえた「麻疹（はしか）・風疹はなぜ流行？」のテーマで沖縄県医師会県民健康フォーラムが開催されました。5月号には3人の演者の講演内容と質疑が掲載されています。演題1「痛かった麻疹流行2018ー何が起きたかお伝えします」演題2「これまでの沖縄の麻疹・風疹」。演題3「あなたも必要？予防接種」です。小学校入学までに子ども達は麻疹・風疹（MR）ワクチンを2回接種されるようになり、子どもの麻疹発生は激減しました。成人では、典型的な麻疹の症状を呈しないこともあり、流行阻止のためには成人へのワクチン接種の積極的勧奨が求められています。沖縄県は風疹に関しても過去に多くの先天性風疹児が生まれたつらい大流行を経験しました。妊婦や胎児を守るために、成人のMRワクチンの積極的接種の必要性を3名の演者が熱く述べています。生涯教育コー

ナーでは豊見城中央病院産婦人科の神山和也先生より「当院における過去6年間のSLEとRA合併妊娠の臨床的検討」において、自院の6年間のデータ解析からSLEやRA合併妊娠では、膠原病専門医と連携し合併症の予防や薬剤の使用に留意し、周産期合併症に対する評価、予防管理が必要であると述べています。プライマリアケアコーナーでは、中部徳洲会病院泌尿器科、島袋浩勝先生より「精巣捻転症」の22例の経験症例を分析し5例が精巣摘出となっており、否定できない場合は緊急手術の適応を考慮すべきであると述べています。私も過去に発熱と腹痛で来院した思春期男児に外陰部の視診や診察を拒否されたため、片側睪丸を失った辛い症例を経験しました。小児在宅医療基金ていんさぐの会会長富名腰義裕先生より、「第41回琉球新報活動賞（社会活動部門）を受賞して」の寄稿をいただきました。ていんさぐの会は1993年に開設され、在宅での人工呼吸器を要する子どもたちのために奔走し、小児用在宅人工呼吸器、吸引器やパルスオキシメーターの貸出、難病の子供とのサマーキャンプ、ボランティア要請など多岐にわたる活動を行っていることが評価され、今回の受賞となりました。その他日本医師会医療政策シンポジウム、平成31年度九州医師会連合会の各種協議会報告などがあります。インタビューコーナーでは栄養士会会長の村濱千賀子先生へのインタビュー、月間行事では、「世界禁煙デーにちなんで」、「傷の日（5/5）に因んで」の御玉稿をいただき、読み応えのある内容となりました。

広報委員 小濱 守安